

水食の仕組みと因子に関する次の記述のA～Cに当てはまるものの組合せとして妥当なのはどれか。

細流浸食を放置したところ、畑の畝間、くぼみなどに雨水などの流出水が集まり、次第にそこを削って、耕作の支障となる大きな溝に発達する現象を[A]という。

水食は、一般に土地の傾斜が急になるほど、地表流出水の流れる斜面長が[B]ほど、浸食はひどくなる。また、土層の浸透能も水食の程度に影響し、浸透能の小さい土層では、降雨が地中に浸透しにくく、地表流が発生するため、水食が[C]。

A	B	C
1. 面状浸食	短い	起こりにくい
2. 面状浸食	短い	起こりやすい
3. 面状浸食	長い	起こりにくい
4. ガリ浸食	短い	起こりにくい
5. ガリ浸食	長い	起こりやすい